

社会医療法人財団慈泉会 脳画像研究所 2022 年度活動報告

慈泉会は、2013 年度（平成 25 年）に慈泉会脳画像研究所を開設した。2022 年度（令和 4 年度）以下の活動を行った。

毎年春に実施している活動報告会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

2022 年度の活動

1. ホームページを更新した (<http://www.ai-hosp.or.jp/nougazou/index.html>)
2. 脳画像研究所入口横の寄付者名掲載プレートを更新した。
3. 脳アミロイドイメージング剤 C-11 Pittsburgh compound-B (PiB)、アミノ酸代謝イメージング剤 C-11 Methionine を合成し、これらを用いた PET/CT 検査を施行した。
4. 実施した研究

臨床研究	研究期間	予定総数	2022 年度実施数	実施総数
PiB-PET を用いた認知症診断の確立	2019 年 4 月 1 日～ 2024 年 3 月 31 日	50	10	45
アミロイド PET を用いたアミロイドーシスの診断、重症度評価、治療介入効果判定に関する研究（信州大学と共同研究）	2020 年 9 月 8 日～ 2025 年 8 月 31 日	100	新規 11 例 26 検査実施	50 例 72 検査実施
適時適切な医療・ケアを目指した、認知症の人等の全国的な情報登録・追跡を行う研究（ORANGE-MCI）（全国共同研究、まつもと医療センターと共同研究）	2019 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日	30	0	4
脳腫瘍診断における、メチオニン PET と MRI CEST イメージングとの比較と有用性の検討	2021 年 4 月 22 日～ 2023 年 4 月 30 日	40	22	33

5. 以下の学術発表を行った。

① 学術論文)

- 1) Takahashi Y, Oguchi K, Mochizuki Y, Takasone K, Ezawa N, Matsushima A, Katoh N, Yazaki M, Sekijima Y. Distribution and progression of cerebral amyloid angiopathy in early-onset V30M (p.V50M) hereditary ATTR amyloidosis. *Amyloid*. 2023 Mar;30(1):109-118.
- 2) Oguchi K, Katoh N, Mochizuki Y, Takahashi Y, Ueno A, Takasone K, Sekijima Y. Reduction of cardiac AL amyloid deposition after complete response visualized by PiB-PET imaging. *Amyloid*. 2023 Mar; 30(1):138-139.
- 3) Yomo S, Oda K, Oguchi K. Effectiveness of immune checkpoint inhibitors in combination with stereotactic radiosurgery for patients with brain metastases from renal cell carcinoma: inverse probability of treatment weighting using propensity scores. *J Neurosurg* 2022 Oct 28; 1-90
- 4) Koizumi K, Sato H, Ebitani M, Kaneko K, Oguchi K, Hashimoto T. Acute cerebral microbleeds at the edge of lacunar strokes: cause or result. *Neuroradiol J* 2022; 35:408-411.

② 学会発表)

- 1) 高橋佑介、小口和浩、望月祐介、高曾根健、江澤直樹、松嶋聡、加藤修明、矢崎正英、関島良樹. Progression and distribution pattern of cerebral amyloid angiopathy in hereditary ATTR amyloidosis patients visualized by 11C-PiB-PET imaging. XVIII. INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON AMYLOIDOSIS (4TH - 8TH SEPTEMBER 2022 HEIDELBERG). ※ Presidential Award 受賞
- 2) 高橋佑介、小口和浩、望月祐介、高曾根健、江澤直樹、松嶋聡、加藤修明、矢崎正英、関島良樹. ATTR型脳アミロイドアンギオパチーの臨床的特徴およびアミロイド沈着の分布と進展. 第9回日本アミロイドーシス学会学術集会 2022年10月16日
- 3) 高橋佑介、小口和浩、望月祐介、高曾根健、江澤直樹、松嶋聡、加藤修明、矢崎正英、関島良樹. ATTR型脳アミロイドアンギオパチーの臨床的特徴およびアミロイド沈着の分布と進展. 第41回日本認知症学会学術集会/第37回日本老年精神医学会 [合同開催] 2022年11月25日-27日 ※ 2学会合同奨励賞 受賞
- 4) 小口和浩、加藤修明、関島良樹、伊藤敦子、金子貴久子. 遺伝性ATTRアミロイドーシス治療による心臓PiB集積の変化. 第62回日本核医学会学術総会, 2022年9月9日 京都国際会議場
- 5) 小口和浩、四方聖二、水口功一、金子貴久子、伊藤敦子. 脳腫瘍の定位放射線治療後の再発診断におけるMRI CEST画像とメチオニンPETの比較. 第52回日本神経放射線学会, 2023年2月17日、東京都日経ホール

以上